



2026年2月17日

各 位

会 社 名	株式会社スマートドライブ
代表者名	代表取締役社長 北川 烈
	(コード番号：5137 東証グロース市場)
問合せ先	取締役 管理部門担当 高橋 幹太
	(TEL 03-6712-3975)

(訂正) 「2026年9月期第1四半期決算説明資料」の一部訂正について

2026年2月13日に発表いたしました「2026年9月期第1四半期決算説明資料」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、開示済みの決算短信に訂正はありません。また、当社ホームページに掲載している当該資料は訂正を反映しております。

記

1. 訂正の理由

2026年2月13日に発表いたしました「2026年9月期第1四半期決算説明資料」のうち、以下の内容に誤りがありましたので、訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所は、赤下線で示しています。

17 ページ 最近の主な投資家質問へのご回答

【訂正前】



最近の主な投資家質問へのご回答

	質問	回答
1	インターゾーンの2026年9月期業績への寄与度と、インターゾーン単体の業績について	インターゾーン社は決算期が8月のため、2026年2月から8月の業績が当社2026年9月期通期業績に連結されます。 インターゾーン社の直近の実績(2025年8月期)は、<u>売上高が約15億円、営業利益が1.57億円</u>となっております。 なお、2025年9月期に計上された持分法投資損失(約1,180万円)については、海外グループ会社に関連するものであり、インターゾーン社とは関係ございません。
2	車両管理サービスの解約率と、イニシャル売上の内訳について	毎月の新規受注に対して、解約率は約1%前後で推移しており、このトレンドに大きな変化はございません。 イニシャル売上は、主にFO事業に関わる「デバイス売上」と、AO事業に関わる「新規事業立上げ支援等の役務提供」で構成されています。 FO事業におけるデバイス売上は、車両管理サービス導入時に車両に取り付けるシガーソケット型やドライブレコーダーなどの機器に関する売上です。

17

【訂正後】



最近の主な投資家質問へのご回答

	質問	回答
1	インターゾーンの2026年9月期業績への寄与度と、インターゾーン単体の業績について	インターゾーン社は決算期が8月のため、2026年2月から8月の業績が当社2026年9月期通期業績に連結されます。 インターゾーン社の直近の実績(2025年8月期)は、<u>売上高が約17.8億円、営業利益が2.1億円</u>となっております。 なお、2025年9月期に計上された持分法投資損失(約1,180万円)については、海外グループ会社に関連するものであり、インターゾーン社とは関係ございません。
2	車両管理サービスの解約率と、イニシャル売上の内訳について	毎月の新規受注に対して、解約率は約1%前後で推移しており、このトレンドに大きな変化はございません。 イニシャル売上は、主にFO事業に関わる「デバイス売上」と、AO事業に関わる「新規事業立上げ支援等の役務提供」で構成されています。 FO事業におけるデバイス売上は、車両管理サービス導入時に車両に取り付けるシガーソケット型やドライブレコーダーなどの機器に関する売上です。

17

以 上